

三重国体選手選考について(追加文書)

三重国体選手選考は、現在陸協ホームページへ掲載している通りとするが、日本陸連から下記の「第76回国民体育大会の予選会の取り扱いについて」が届き、その内容に従い、現在の選考方法に新たに加えることとする。

1. 陸連からの文書

○新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の感染拡大に伴って、各地で国民体育大会の都道府県予選会の中止や出場制限の事態を想定して、予選会の取り扱いを次の通り緩和いたします。

①都道府県予選会が中止となった場合

国民体育大会に代表として出場する加盟団体の、2021年4月1日から8月27日までに開催された、当該加盟団体の公認競技会を全て都道府県予選会とみなす。

②都道府県予選会で県を跨ぐ出場制限等が行われ、予選会に出場できなかった場合

加盟団体の推薦をもって国民体育大会への参加申し込みを認める。

2 三重国体代表選手選考へ追加する文書

○本年度は、全国で開催される公認大会の公認記録を基に強化委員会が選考する。

3 山口陸上競技協会の対応等

① 7月10日に予定している「国体陸上競技山口県代表選考会」は予定通り開催する。

② 三重国体へ参加希望者は、選考会に申込をすることで意思表示とする。

また、申込の自己記録は、2021年4月からの記録を記入すること。

③ 選手選考は、8月23日までの記録を有効とするので、選考の対象となり得る記録を樹立した場合は、8月24日12時までに陸協事務局へ連絡すること。

④ コロナ禍で選考会に参加できない選考会申込者は、陸連からの②により、各自の記録を選考の対象とする。

4 今後の流れ

① 国体陸上競技山口県代表選考会は7月10日に開催する。

② 強化委員会が8月23日までの記録から選手を選考する。

③ 強化委員会は、国体選手一覧表を9月の理事会へ提出し、報告する

④ 国体選手申込等は、事務局で行う。